

令和8年度 教育計画（シラバス）

講座コード	学科名	学年	教科	科目	単位数	履修期間	必修
N7101B R7101B J7101B	普通科 理数科学科 人文社会科学科	1	芸術	音楽 I	2	通年	○
教科書			補助教材				
MOUSA 1(教育芸術社)			MUSIC NOTE(啓隆社)				
到達 目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<p>曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性などについて理解を深めている。</p> <p>創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作などで表している。</p>		<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いている。</p>		<p>音や音楽、音楽文化と豊かに関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>		
学習の 評価	<p>&lt;知識・技能&gt;筆記テスト、実技テストで評価する。</p> <p>&lt;思考・判断・表現&gt;ワークシート、課題等で評価する。</p> <p>&lt;主体的に取り組む態度&gt;観察、発表により総合的に評価する。</p>						
学習内容（単元・項目）			学習到達目標（評価規準）				
<p>&lt;歌詞に込められたメッセージ&gt;</p> <p>「校歌」「翼をください」「群青」</p> <p>「歩いて帰ろう」「花」「ほらね」</p> <p>&lt;世界の歌&gt;</p> <p>「オー・ソーレ・ミーオ」</p> <p>&lt;リズムアンサンブル&gt;</p> <p>Plymouth Rock</p> <p>CUPS</p> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <p>「イタリア歌曲」「動物の謝肉祭」他</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞に込められた思いを感じ取り、作曲者の意図を理解し、表現を工夫している。</li> <li>・曲種によって発声を工夫して歌唱している。</li> <li>・カンツォーネの特徴を理解し、語感を生かして歌唱表現をしている。</li> <li>・リズムの特徴を感じながら、ノリの良いアンサンブルを楽しんでいる。</li> <li>・音色や楽曲の構造を理解し、積極的に鑑賞している。</li> </ul>				
<p>&lt;言葉と音楽&gt;</p> <p>「野ばら」「Caro mio ben」</p> <p>&lt;世界の歌&gt;</p> <p>「Amazing Grace」「荒野の果てに」</p> <p>&lt;劇音楽&gt;</p> <p>「Do-Re-Mi」「美女と野獣」</p> <p>「カルメン」</p> <p>&lt;鑑賞&gt;</p> <p>「交響曲第9番」「日本音楽」</p> <p>&lt;バイオリンアンサンブル&gt;</p> <p>「カノン」「きらきら星」</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞の内容を理解し、言葉のまとまりや言葉のリズム、旋律の動きを結びつけることができ、原語の特徴や発音を意識した歌唱表現をしている。</li> <li>・物語の内容と登場人物の心情を理解し、感情移入して歌唱している。</li> <li>・楽曲の時代や背景を理解して作品を味わっている。</li> <li>・楽器の奏法やパートの役割を理解し、アンサンブル表現を工夫している。</li> </ul>				
<p>&lt;トーンチャイムアンサンブル&gt;</p> <p>「Amazing Grace」「The First Noel」</p> <p>&lt;創作&gt;</p> <p>「変奏」「編曲」</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・他のパートとのバランス・ハーモニーに気をつけてアンサンブルの工夫をしている。</li> <li>・リズムや拍子の特徴を感じ取りイメージを持って創作を行っている。</li> </ul>				

令和8年度 教育計画（シラバス）

講座コード	学科名	学年	教科	科目	単位数	履修期間	必修
N7102B R7102B J7102B	普通科 理数科学科 人文社会科学科	1	芸術	美術 I	2	通年	○
教科書			補助教材				
美術 1 (光村図書)							
到達 目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</li> <li>意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>		
学習の 評価	<p>【知識・技能】 プリントの記述やグループでの話し合いや発表、自己評価表から総合的に評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 アイデアスケッチ、設計図等から制作物に至る過程、完成した制作物、自己評価表から総合的に判断する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業での様子や制作物、自己評価表から総合的に評価する。</p>						
学習内容（単元・項目）			学習到達目標（評価規準）				
デザイン「A表現」(2)「B鑑賞」, 〔共通事項〕 点描画の制作			<ul style="list-style-type: none"> <li>点描画の制作工程を理解し、表現方法を創意工夫して、制作計画を基に創造的に表している。</li> <li>主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</li> </ul>				
作品や美術文化などの鑑賞「B鑑賞」, 〔共通事項〕 多様な絵画表現			<ul style="list-style-type: none"> <li>描画材の性質と特徴、表現に与える影響を理解している。</li> <li>造形的なよさや美しさを感じ取り、描画材の選択から感じられる作者の心情や意図、創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。</li> <li>主体的に絵画作品や背景となる美術文化の鑑賞に取り組もうとしている。</li> </ul>				
絵画・彫刻「A表現」(1)「B鑑賞」, 〔共通事項〕 油彩画「My Favorite Things」			<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活で触れる事物の中に見つけた美しさや、自らの経験、思い出から主題を生成し、油彩表現の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。</li> <li>主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい心情などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞に取り組もうとしている。</li> </ul>				
映像メディア表現「A表現」(3)「B鑑賞」, 〔共通事項〕 コマ撮りアニメーションを加えたプレゼンテーションの作成「富山高校紹介」			<ul style="list-style-type: none"> <li>コマ撮りアニメーションの種類や特性、画面の変化や動き、素材の造形要素による表現効果について理解している。</li> <li>視覚的な要素の働きについて考え、様々なコマ撮りアニメーションの手法から、主題にあった表現方法を選択し、創造的な表現の構想を練っている。</li> <li>主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の伝えたいメッセージや物語性などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞に取り組もうとしている。</li> </ul>				

令和8年度 教育計画（シラバス）

講座コード	学科名	学年	教科	科目	単位数	履修期間	必修
N7103B R7103B J7103B	普通科 理数科学科 人文社会科学科	1	芸術	書道 I	2	通年	○
教科書		補助教材					
書 I (教育図書)							
到達 目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度		
	各作品の時代背景や作者、用筆・運筆等を理解し、自分なりの表現をすると共に基礎的な力を身につける。		自己のイメージを表現するために、授業で学んだ書道理論や筆づかいなどを作品制作でどのように活用するかを考え、それらを生かして創造的に表現できるようになる。		作品を分析的に鑑賞したり、自分のイメージした表現を可能にする運筆の仕方を深く考えたりして、試行錯誤する。 細かい作業にも根気よく取り組む。		
学習の 評価	<p>【知識・技能】 古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解し、基本的な用筆・運筆の技能や古典の線質、字形や構成を生かした表現の技能を身につけているかを作品から総合的に評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 各書体の表現形式に応じた全体の構成について構想し、工夫しているかを作品とレポートから総合的に評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度や取り組み状況などから総合的に評価する。</p>						
学習内容 (単元・項目)		学習到達目標（評価規準）					
漢字の書の学習 篆刻の学習 楷書の学習 牛橛造像記 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 行書の学習 蘭亭序 風信帖 争坐位文稿 展覧会鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> <li>・用具について理解するとともに、執筆法に習熟する。</li> <li>・篆刻の伝統的美的様式を理解し、姓名印を刻す。</li> <li>・方筆による魁偉な表現を味わい、臨書できる。</li> <li>・品格の高さを感じ取り、臨書できる。</li> <li>・計算された造形を感じ取り、引き締まった線で臨書できる。</li> <li>・特徴ある用筆法を理解し、澄んだ線で臨書できる。</li> <li>・筆の弾力を効かせた特異な用筆法を理解し、厚みのある線で臨書できる。</li> <li>・優雅で貴族的な雰囲気を味わい、ゆったりとした調子で臨書できる。</li> <li>・線の太細、文字の大小、緩急など多彩な表情を感じ取り、変化に富んだ表現ができる。</li> <li>・激しい感情表現を感じ、抑揚のある筆致で臨書できる。</li> <li>・作品を直観的・かつ分析的に鑑賞し、感想をまとめることができる。</li> </ul>					
仮名の書の学習 用筆 高野切第三種 色紙に創作		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仮名の伝統的な書線美を感じ取り、書くことができる。</li> <li>・平明で優美な表現を感じ取り、リズムカルに表現できるとともに、平仮名片仮名の成り立ちや平安朝の表記法が理解できる。</li> <li>・優れた散らし書きを鑑賞し、自分なりに構成を工夫し、短歌を散らし書きできる。</li> </ul>					
漢字仮名交じりの書の学習 漢字と仮名の調和 自作の言葉を書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字(行書楷書)と平仮名片仮名の調和を考え、表現できる。</li> <li>・言葉に相応しい書風や構成を考えて創作できる。</li> </ul>					